

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~KAIHO Communication~

第197号

発行日 2018年4月1日発行

社員講演会の開催

皆さまこんにちは、社長の近藤です。先月から社員講演会と言う企画を始めました。自らの経験をもとに「働くとは?」を語る企画です。私や会長が皆の前で話すことはあっても、幹部社員の話す機会が多くはないので、働く中で起こった様々な出来事、上手くいかなかったことや失敗を通じて感じたことや学んだことなど、それぞれの経験を共有することで一人一人の成長に繋がればと思っています。

年内までのスケジュールを決めて、先月より始めました。トップバッターは弊社の常務にお願いをしました。常務も最初は戸惑っていましたが、快く引き受けてくれました。

本人からは事前に、会社が変わっていく中で、自分の経験を伝えることが役に立つのであれば嬉しいし、創業者以外で昔からの歴史を一番知っているのが自分なので、その歴史も共有できたら嬉しいと言う声をもらっていました。その歴史の一部を知って

いる社員の中には、涙ぐむような社員もいました。

普段聞けないような内容もあり、常務の想いを全社員で共有する良い機会ではなかったかと思っています。特に時間を費やして構築してきたKRAシステムに関する話などは、取り組みの目的を改めて共有できたかと思います。

一人一人がそれぞれの人生を歩み、過去を持ち、振り返ればそれぞれの道があります。それを他の人と共有することにより、多くの気づきや学びがあり、仲間意識も生まれてくると思っています。今回の企画を通して、より良い風土づくりに繋がっていければと思っています。

社員講演会

自らの経験を基に「働くとは?」を語る

場所：2階会議室

日時：全体会議

時間：15分程度

発表方法：スライド、口頭など何でも良い。

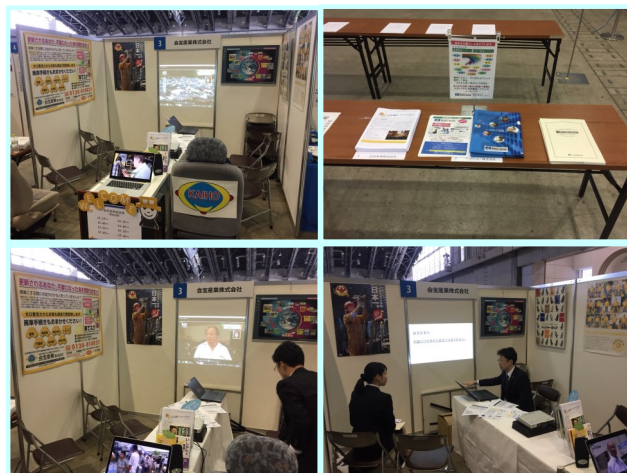
みなさんこんにちは！2019年度から採用活動に関わらせていただいております安部です！
会宝産業は新卒社員を募集しております。先月、3月13日にリクルート様主催の合同説明会に参加しました。合同説明会に参加された約300名の学生のほとんどは、業界や業種を絞っておらず、幅広い情報を得たいという方が多い印象を受けました。

自動車リサイクル業は、まだまだ知られていない業界なので話を聞いておもしろかった！という学生も中にはいました。

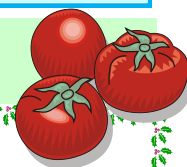
4月も会社説明会を行います。会社説明会でしか話さない内容もありますので、お見逃しなく！

会宝産業リクナビページ

<https://ob.rikunabi.com/2019/company/r944761018/>



農業の取り組み ～農業事業部より～ 【 夢のつづき 】



「夢のディナーin石川」(ANAクラウンプラザホテル金沢にて2月25日開催)が開催され、最幸のひと時を共にでき、盛況であったことを先月お伝えしましたが、実はイベントには、続きがあったのです。ディナーに参加した218名の中から40名限定で翌日に、「夢のランチinはくい」を実施しました。自然栽培の創始者木村秋則さんを囲んでの夢のディナーは、全国でも開催例がありましたが、ランチ開催は今回が全国初です。(写真上)

ランチの前に、のと里山農業塾(羽咋市邑知の郷公園内)で、木村さんのミニ講義が行われました。ご参加の方々にとって新たな気づきがたくさんあった学びの場となりました。講義に続き、隣接する新会宝農園で、リンゴの記念植樹も実施しました。新しい農園にはじめて育てる作物を木村さんとともに植えることができたことは、とても思い出深いものとなりました。「自然栽培の聖地はくい」のシンボルとなれるよう大切に见守っていきます。(写真下)

いよいよイベントのクライマックスである「夢のランチ」は、羽咋の新名所となりつつある「いい道の駅 のと千里浜」で行われました。道の駅レストラン「のとののど」の高田順治シェフがこの日のために用意した特別メニューに皆さんご満悦でした。木村さんもランチを堪能しながら、「自然栽培は、野菜が最も幸せになれる栽培方法だと思います」と教えてくださいました。

当農園も、「幸せの発信基地」として、これからますますお客様の食卓に笑顔としあわせを届けられるよう、日々精進致します!!

(担当：田中)

☆トマト鍋にしても美味しい!!
しあわせのトマトはいかがですか?
【会宝農園インターネットショッピングサイト】
<http://gribalance.jp/>



社員海外レポート

海外事業部の鈴木です。今回は仕事の話ではなく、インドの文化・お祭りをご紹介します。

3月初旬にインドに出張してきた際、最終日（3月2日）が、「ホーリー」というお祭りでした。このお祭りは、「世界一美しく世界一過激なお祭り」と言われており、現地の日本人駐在員も、恐れて街中に出ない人もいるほどです。お祭りの内容は、「ハッピーホーリー！！」と言いながら、カラフルな色のついた粉や水を掛け合います。しかし、街中ではハメを外し、お酒やマリファナを吸いながらお祭りに参加する人もいるようです。実際、飲酒運転しながら車を走らせる人をデリー（インドの首都）で目にしました。一般のインド家庭では、友人・家族・親戚が集まり、老若男女問わず分け隔てなく、カラフルな色の粉を掛けあったり、水風船や水鉄砲で色水を掛け合ったりする、非常に楽しいイベントとなります。

この「ホーリー」というお祭りの意味が気になり、現地の人に聞いてみたところ、インドはカースト制度という、昔からの社会的身分制度が、未だに色濃く残る社会で、カーストに応じて、就くことのできる職業や結婚相手も決められます。しかしこの「ホーリー」の日だけは、「身分や宗教の違いを超えて、皆がカラフルな色にまみれて、一緒に春の訪れを祝う」ということを聞き、少し感慨深いものがありました。



今月のパチリ☆



こんにちは！突然ですが、『日本でいちばん大切にしたい会社』という書籍をご存知でしょうか。元・法政大学大学院教授の坂本光司氏が執筆された本です。7000社以上の中小企業から、「この企業こそは真に日本でいちばん大切にしたい」と思った企業を数社取り上げ、経営者の考え方、進め方を紹介し、多くのメディアで取り上げられたベストセラー本です。

その坂本氏とゼミ生との共著『いい経営理念が会社を変える』がこの程出版され、弊社も掲載されました。長年の調査研究から実感した「いい経営理念がいい会社をつくる」との思いのもと、日本全国の会社を調査した中から、いい経営理念に基づいた経営を真摯に実践する56社の中の1社として取り上げてくださっています。

坂本氏の著書に取り上げていただけることはとても光栄なことで、大変嬉しく思っています。是非手にとってお読みいただければ幸いです。

（写真は弊社経営理念です。）（担当：松本）

KAIHO SANGYO Co., Ltd.

経営理念

会宝産業は、社員一人一人が喜びを表現し、お客様に信頼と安らぎの実感を提供し続け、自然環境との調和を計る会社です。

私の宣言

1. 私は生涯、楽しく会宝産業で働く。
2. 私は生涯、楽しく学び続ける。
3. 私は生涯、楽しく己に挑戦し続ける。
4. 私は常に、家族のことを思い、安全作業に徹する。
5. 私は自分の夢を、会宝産業で実現する。
6. 私は会宝産業を、幸せの発信基地として、全世界に良い影響を与える。



相場情報 ～生産部より～



2018年3月実績

入庫台数 1,706台

処理台数 1,200台

こんにちは。会宝産業の山口です。春の陽気が続くようになってきました！・・・が、同時に花粉も身体で感じる季節にもなりました。

さて、相場はというと・・・鉄相場は概ね横ばいで推移したのではないのでしょうか。海外では中国が値下がり傾向にあると同時に、台湾やベトナムなど輸入国の買い控えから、日本や米国などの輸出価格も下落傾向との事です。一方、国内電炉各社は入荷状況にバラつきがあるようで、スクラップの購入にも積極的に動いているようで、現在の価格は国内相場によって保たれているものと思われます。

非鉄に関しては先日、トランプ大統領が鉄鋼やアルミニウムに対する輸入制限や、中国製品に対する課税による制裁措置を発表した事によって、先行き相場のリスク回避を行うために売りが強まっています。特に銅が影響を受けているような状況です。

今月のトピックス

～メディア掲載のお知らせ～

独立行政法人国際協力機構（JICA）の「～グローバル人材を育てる青年海外協力隊～民間連携ボランティア制度」の広報DVDに弊社が登場しています。

民間連携ボランティア制度とは、JICA様が企業と連携してグローバル人材の育成に貢献するプログラムです。この制度を活用してガーナへ2年間赴任した弊社社員の山口末夏のコメントと、彼女をガーナへ送り出した弊社会長の近藤典彦の想いが語られています。

「勇気も持って出ていく気持ちを応援する」という送る側の気持ちと、「常識の幅が広がった」という送られた側の気持ちが、映像を通して感じられるかと思います。

下記リンク先のYouTubeを是非ご覧ください！

https://www.youtube.com/watch?v=9qgoj_XwiEw&list=PLAVRoub8i3hCs-iX1zcRePycg_QlCCjm8

（担当：佐藤）



会宝産業株式会社 国内業務部

住所が変わりました！

〒920-0209 金沢市東蚊爪町1丁目21-2

車輛課（車輛引取り・査定）

TEL 076-237-5347

FAX 076-237-1950

Email: sales@kaiho.co.jp

部品課（部品注文/担当:大森・角島）

TEL 076-237-5138

FAX 076-237-6090

Email: kokunai@kaiho.co.jp

ホームページもご覧ください。

<http://kaihosangyo.jp/>

ご意見ご要望はこちらまで

soumu@kaiho.co.jp（担当:宮村）

